

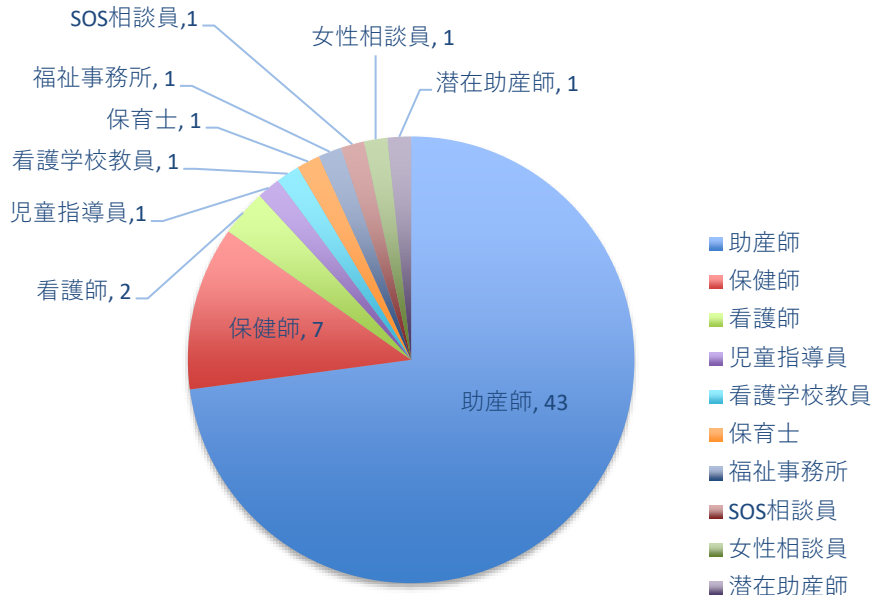
7月22日（土）愛知県助産師会 & 一般社団法人全国妊娠 SOS ネットワーク  
 予期しない妊娠への相談対応研修（パート2：アドバンス編）  
 ～現場で役立つ知識を学ぶ～ アンケート集計

※総集計数 59

1. 職業

職種	
助産師	43
保健師	7
看護師	2
児童指導員	1
看護学校教員	1
保育士	1
福祉事務所	1
SOS 相談員	1
女性相談員	1
潜在助産師	1

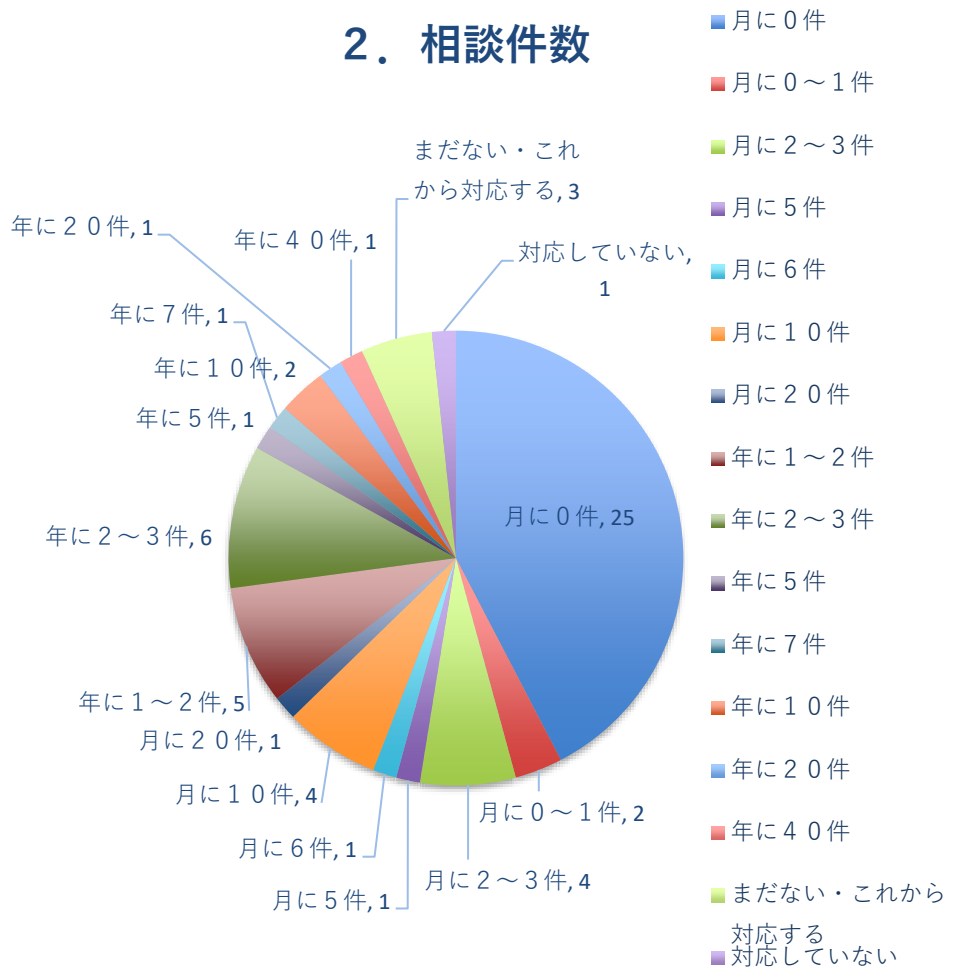
1. 職種



2. 相談件数

相談件数（月平均）	
月に0件	25
月に0～1件	2
月に2～3件	4
月に5件	1
月に6件	1
月に10件	4
月に20件	1
年に1～2件	5
年に2～3件	6
年に5件	1
年に7件	1
年に10件	2
年に20件	1
年に40件	1
まだない・これから対応する	3
対応していない	1

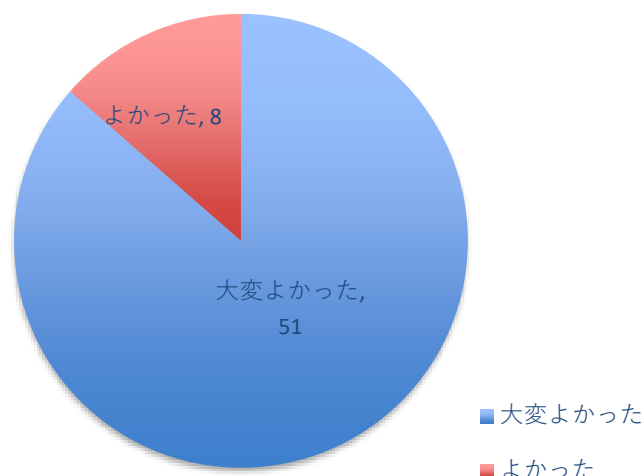
2. 相談件数



### 3. 研修感想

#### 3. 研修全体について

研修感想	
大変よかった	51
よかった	8



#### <学びや感想>

- ◇ 夜職について学びが深まった。
- ◇ 風俗。(2)
- ◇ 性風俗。(2)
- ◇ 性風俗の世界を知れたこと。
- ◇ 風俗について系統的に学べた事。
- ◇ 風俗の考え方。
- ◇ 風俗の方への考え方。
- ◇ 性風俗について、よくわかった。新たに興味が持てた。
- ◇ 自分が未知だった性風俗の知識を詳しく知ることができた。ありがとうございました。
- ◇ 性風俗について初めてしっかり学ばせていただき、知らないことばかりで勉強になった。
- ◇ 性風俗について全く知らなかったことばかりで、新しい知見を得た。
- ◇ 性風俗について、なかなか話を聞く機会がなかったので、内容はヘビーではあったが大変勉強になった。
- ◇ 性風俗については全く講義として聞いたことがなく学びになった。
- ◇ 性風俗の実際がわかった。
- ◇ 風俗業の実際。
- ◇ 性風俗の実情。
- ◇ 性風俗の実態が知れた。
- ◇ 風俗の現場。
- ◇ 性風俗の現状 妊娠他今の問題点。
- ◇ 性風俗の現状や具体的な関わりが理解できた。
- ◇ 風俗女性の環境について詳しく知れた。
- ◇ 性風俗産業の現状や背景にある課題など知ることができ、相談があった時に相手の

背景を理解した言葉がけや支援を考えていきたいと思った。

- ◇ 性風俗について具体的な事例を通して具体的な支援方法を示して頂いたので、イメージしやすかった。普段関わっているケースに該当していても、ここまで掘り下げて知ることはなかった。貴重な講義を受けることができ感謝している。
- ◇ 性風俗の世界のリアルを通し、そこで働く多くの女性が辛く苦しい環境に置かれている現実を知ることができ、女性達の背景理解の為の学びになった。先生の著書、これから読ませて頂き、更に学んでいきたいと思う。また、風テラスさんの大変貴重な働きを知れたことも良い機会になった。ありがとうございました。
- ◇ 風テラスのこと 知らない現実のことを認知できた。知っておくべきことだと思った。
- ◇ 風テラス実情。
- ◇ 風テラスの件については更に学習と実践をしていきたいと思う。
- ◇ 臨床で関わった母親の背景で薄々感じていた事が知れた。
- ◇ 抱えている問題の深さ、マンパワーの必要性、行政の複雑化を感じ、不安定な妊婦がそこに頼るハードルの高さがあることもわかった。
- ◇ 妊娠葛藤相談。(2)
- ◇ 妊婦に寄り添った支援が必要であることを再認識できた。
- ◇ 全ての人に安心して帰る場所がないといけないな、と思った。それが色々な解決策に繋がるのかな、と。
- ◇ 事例を自分で想像し、社会資源について、整理していきたいと思う。
- ◇ 今回学んだ知識を、しっかりと活かせるように自分に落とし込みたいと思った。
- ◇ 接ぎ木のような支援。ぴったりな言葉だと思った。
- ◇ 事例検討は具体的に考えられたので、良かった。
- ◇ グループワークも気づきや学びが多かった。
- ◇ 具体的にどんな声かけをするか、グループワークができたことが大変参考になった。
- ◇ グループワークでの事例検討を通して、対応する際の提供情報の優先順位決定と相談員スキルの重要性、難しさを痛感した。
- ◇ 養子縁組。(3)
- ◇ 養子縁組制度について。
- ◇ 特別養子縁組について学ぶことができた。
- ◇ 特別養子縁組について学びが深まった。
- ◇ 養子縁組について理解を深めた。
- ◇ 特別養子縁組について 深く知ることができた。
- ◇ 特別養子縁組についても深くわかり、ますますむずかしいと思う反面、もっと知りたいと思った。
- ◇ 特別養子縁組について初めてしっかり学ばせていただき、知らないことばかりで勉強になった。
- ◇ 特別養子縁組について全く知らなかったことばかりで、新しい知見を得た。
- ◇ 特別養子縁組について、なかなか話を聞く機会がなかったので、内容はヘビーでは

あったが大変勉強になった。

- ◇ 養子縁組について全く無知だったので全てが興味深かった。
- ◇ 特別養子縁組の仕組み、実際の事例。
- ◇ 特別養子縁組の実際が知れた。(2)
- ◇ 自分が無知だった特別養子縁組の実際を詳しく知ることができた。ありがとうございました。
- ◇ 養子縁組の現状や具体的な関わりが理解できた。
- ◇ 特別養子縁組の具体的な支援について学べた事。
- ◇ 特別養子縁組について具体的な事例を通して具体的な支援方法を示して頂いたので、イメージしやすかった。普段関わっているケースに該当していても、ここまで掘り下げて知ることはなかった。貴重な講義を受けることができ感謝している。
- ◇ 里親と養子縁組の対応。
- ◇ 養子縁組の仕組みを学べた。
- ◇ ベアホープのこと。
- ◇ 民間の養子縁組について、ほとんど知らなかったので、勉強になった。
- ◇ 特別養子縁組の民間団体の取り組み、連携する上で気をつけたいこと。
- ◇ 特別養子縁組の仕組み、児相と民間の違いが分かり、とても勉強になった！
- ◇ 特別養子縁組について、具体的な事例、内容、民間との違い、先生方の思いなど力になった。
- ◇ 特別養子について、ベアホープさんの大変手厚いサポート、カウンセリング、関わりに感銘を受け、学びの機会となった。本来なら、国の政策として自治体がベアホープさんの様なマインドを持って動いて欲しいと思う。そのように、日本が変えられていけるモデルとなって頂ける団体だと思った。
- ◇ 特別養子縁組は役割葛藤が生じるとのお話しがとても腑に落ちた。
- ◇ 養親への対応の具体的な対応が学べてよかった。
- ◇ 特別養子縁組出すから終了ではなく、その後の養親実親の人生に寄り添うことがいかに子どもに取って安心できる環境を提供することになるかを知ることができた。
- ◇ 養子縁組等 誰の幸せが1番大事か継続的 care ほんとに親身に考えて活動されている事がわかって感銘した。
- ◇ 養子縁組の安心感。
- ◇ 今まで対応したことがなく、初めて聞くことばかりで、わかりにくいことがたくさんあったが、ロングさんのお話、先を見通した質問など、勉強になった。
- ◇ ロング朋子さんの特別養子縁組の講義がとてもよかった。
- ◇ 特別養子縁組については更に学習と実践をしていきたいと思う。
- ◇ 里親制度、支援施設。
- ◇ 性風俗の実態、養子縁組の具体的な難しさまで知ることができ、相談者の方のより具体的な生活状況やその後の支援に繋げていくための工夫についても考えることができた。
- ◇ 知らない制度がたくさんあり、連携先も多岐にわたることが理解できた。

- ◇ 社会資源、関係機関についてより深く学べた。
- ◇ すべて。
- ◇ どちらのテーマも詳細に知ることができた。
- ◇ 新しい知識が増えた。
- ◇ 新たな知識を得ることができとても勉強になった。自分がまだまだ何も知らないということを知れてよかった。
- ◇ 昨年も受講させていただいたが、今年の方がより理解できたので、また来年も受講したいと思う。ありがとうございました。
- ◇ 二日間充実した学びだった。

#### 4. 実際に思いがけない妊娠をした女性と関わるときに、最も困難または不安と感じることは何ですか？

- ◇ 関わり方。
- ◇ 相談対応。
- ◇ どのように話を聴くのかということ。
- ◇ 傾聴の難しさを実感した。
- ◇ 女性のありのままを受け入れ、安心させる関わりができるか。反応が見えない方が多いと思うので。
- ◇ 本気で寄り添えるか。
- ◇ 寄り添った支援ができるか。
- ◇ 出産するか、しないかの意思決定にどう寄り添えるか。
- ◇ 自分の思いを押し付けてしまう。
- ◇ どんな言葉をかけたらよいか…。
- ◇ やっぱり、相手を不快にさせてしまったらと言う不安がある。
- ◇ こちらの態度や言葉で傷つけていないか心配。
- ◇ 正確な情報を得るために相手に不快な態度や声かけをしないか。
- ◇ 対人関係で課題をもつ方も多いので、言葉遣いにはかなり気を遣う。
- ◇ 知らないことで相手を不幸にしてしまうこと。
- ◇ ファーストアプローチはやはり慎重になる。
- ◇ ひとつめの相談の返信にやっぱり悩む。
- ◇ 相談を受けたときの最初のスタートが葛藤。
- ◇ ポジティブにその後の人生を過ごせるように支援すること。
- ◇ 相談者の方からの情報が少なく、少ない情報で必要な情報を伝えようとすると、盛り沢山の文章になってしまうこと。
- ◇ 心理的配慮をしつつ、必要な情報収集をし、その人に合った支援、情報提供をすること。
- ◇ 提供する情報の優先順位の選定。
- ◇ メールでも電話でも会話が続けられるようなやりとりができること。困っているこ

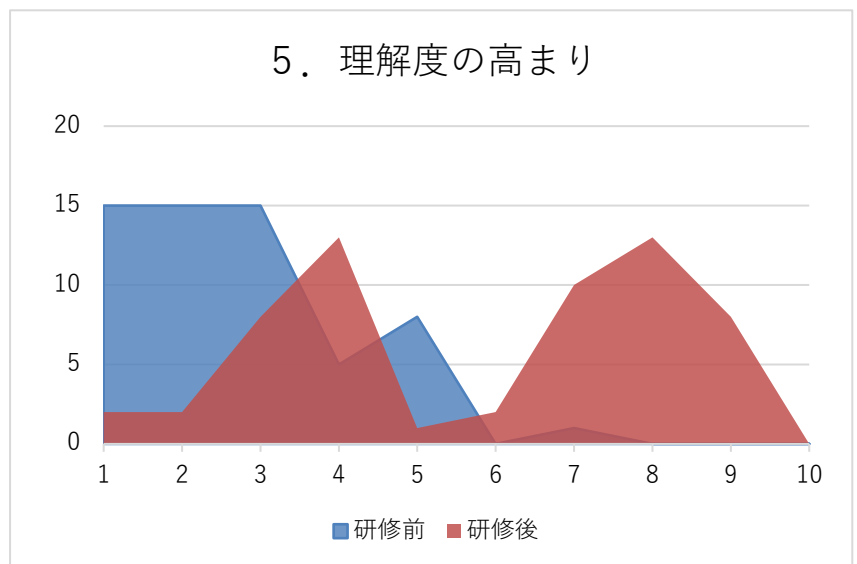
とを正しく理解できること、そのための支援がきちんとできる知識と連携。

- ◇ 支援センターとの情報共有とうまい繋ぎ方。
- ◇ 関係機関の方に紹介して、担当者の人間性。
- ◇ 迅速な適切な繋げる対応、窓口が一貫していないこと。
- ◇ 自身の関わりが適切であったかどうか、毎回悩む。客観的なフィードバックがあると良いなあと感じる。
- ◇ 本人の思いを汲み取れているか。
- ◇ 本音を聞き出せているのか不明確なこと。
- ◇ 真意を確認すること。
- ◇ 自己決定を支える支援。
- ◇ 個別にあった指導ができるかどうか。
- ◇ 若年層の妊娠対応。
- ◇ 中学生の妊娠。
- ◇ 中絶をしたいがお金がないとの相談を対して、どのように何から伝えてあげられるのか迷うことが多い。
- ◇ 経済的な問題、支援者がいない。
- ◇ 経済的自立と精神的自立が難しい方が多い。
- ◇ 背景が複雑な妊婦の対応。
- ◇ 背景の多さ。
- ◇ 多数の困難があること。
- ◇ 本人の背景にある問題はこちらとしては無力であることは現場において精神的にやられる。
- ◇ 産んでも育てられそうにない。
- ◇ 相談者の産み育てたいという意味と現実の状況が相反している時に、本人の意思決定が必ずしも子どもにとっての幸せにつながらないこと。
- ◇ 対象者のメンタルヘルス。
- ◇ 自身の知識の浅さ。
- ◇ 対象との関係を継続し、支援に繋げていくには、対象理解の為の学びと経験、法的な知識と制度について熟知する必要があると実感した。
- ◇ 信頼関係の獲得。
- ◇ 限られた手段での信頼関係の構築。
- ◇ 女性と継続して、連絡が取れるか。
- ◇ 関係が途切れること。
- ◇ 途切れてしまわないように。
- ◇ 相談が途切れないように。
- ◇ メールやLINEの細かい糸が切れない様に関わっていくのはとても難しい。
- ◇ 連絡が途切れると、その後が上手くいったのかどうか不安になる。上手くいっているとよいのだが。
- ◇ 支援がつかないこと。

- ◇ 出産後のフォロー。
- ◇ 母子の将来に傷を残さないケア 告知の時期や声のかけ方。
- ◇ 自分の声かけ1つで、本人や赤ちゃんの未来が変わってしまう。
- ◇ 自分の言動で相手の人生を変えてしまわないか。
- ◇ 相手の生涯における影響。
- ◇ どこまで支援ができるのか、やりきれない思い。行政の下で、サポートする時は、やれる範囲が限られてしまうこと。
- ◇ やはり入院期間しか関わらず、日帰りだとその場限りなので、結局根本の問題解決にはならないこと。
- ◇ 小さな自施設への負担や責任。
- ◇ 相談相手がいなく一人で悩んでいる。

## 5. 理解度

	研修前	研修後
1	15	2
2	15	2
3	15	8
4	5	13
5	8	1
6	0	2
7	1	10
8	0	13
9	0	8
10	0	0



## 6. 今後全妊ネットの活動に期待すること

- ◇ 理解者を増やすための研修。
- ◇ また名古屋での勉強会をお願いします。
- ◇ 現在までにやられていた若年妊婦の研修なども出席できなかったため、再度どこかでお聞きできたら嬉しい。本日は本当にありがとうございました。
- ◇ 定期的な研修をお願いします。
- ◇ 定期的な学習会、報告会を希望する。
- ◇ やはり、普通に過ごしているこういった実情を知らず、その無知さから本人を傷つける可能性もあるので、定期的に講義をしてくださったりしていただくと非常にありがたい。
- ◇ 研修内容に具体的な電話相談のやりとりの例を提示していただくとより理解しやすいと感じた。
- ◇ 今後とも、支援者に対してリアルな講義、実践に役立つグループワークやロールプレイ

の研修をお願いします。

- ◇ 随時頭を更新していきたい。
- ◇ 定期的な知識の更新。
- ◇ 広報活動。
- ◇ テレビで幸せな養子縁組が報道された。生殖医療の情報に負けないで選択肢の情報を広めてほしいと思った。
- ◇ 学校など、子どもたちの知識の普及。
- ◇ 裏技を使わなくても、実母も養母もうまくいく戸籍制度の提案。
- ◇ 困った事例などあったら、相談させていただきながら、連携させていただけたら幸い。
- ◇ 地方で困っている妊婦さんはもちろんのこと、大変かとは思いますが、支援者からの相談をタイムリーに受けていただきたく思う。
- ◇ 従事するスタッフのケア。
- ◇ なかなか声の出せない人が繋がれるように。
- ◇ 2日間、とても充実した研修を本当にありがとうございました。講師の先生方の熱い思いと女性と子ども達に向き合う、誠実な心、対象を支えいくためのスキルに感銘を受けた。全妊ネットさんがモデルとなり、虐待予防、支援の切れ目からこぼれてしまう女性達の支援を国があげて、率先していこうと日本が変わってくれたらと願う。
- ◇ ありがとうございました！！
- ◇ すべての応援、資金援助の無さ。
- ◇ 活動を継続する事がとても大事だと思います。頑張って👊
- ◇ 一緒に活躍していきたいと思った。
- ◇ いつか佐賀でペアホープに関してのお手伝いができたらと思う。ありがとうございました。
- ◇ 大変な活動と思うが、今後ともご指導よろしくをお願いします。
- ◇ 今後ともご指導よろしくをお願いします。
- ◇ 今後もよろしく願いいたします。
- ◇ ありがとうございました。(2)